

ふるさとへの愛着と誇りを胸に、未来に向かって生きる力を ～千葉県誕生150周年の節目に、新たな時代を切り開く力を～

千葉県教育委員会教育長 とみづか 富塚 まさこ 昌子

令和5年度がスタートしました。今年は、明治6年に、ほぼ今日の形の千葉県が誕生してから150年の節目の年となります。これを記念し、県では、市町村や企業等とも連携して各地域で様々な記念行事を開催いたします。この機会に、子供たちに千葉県の歴史や地域の魅力を知ってもらい、将来の千葉県の姿を思い描いてもらいたいと考えています。

首都圏に位置しながら自然環境に恵まれ、バランスの取れた産業県として発展してきた千葉県。この豊かなふるさと千葉県を子供たちに引き継ぐのは、私たち大人の使命です。そして子供たちには、千葉県で生まれ育ったことを誇りに思い、のびやかにたくましく、自信を持って自分の道を歩んで行ってほしいと願っています。

千葉県誕生150周年という大きな節目を迎え、未来の千葉県をつくる子供たちが、ふるさとへの愛着を深め、それぞれの個性と可能性を伸ばして、力強く生きる力を育ていけるよう、これまで以上に保護者の皆様や地域の方々と力を合わせ、精一杯取り組んでまいります。

ここでは、県教育委員会の令和5年度の主な取組等について、いくつかご紹介いたします。

〈令和5年度の主な取組等〉

【多様な教育活動の実践】

3年にわたる新型コロナウイルス感染症への対応にあたっては、各学校において保護者の皆様のご理解とご協力のもと、感染拡大防止と学びの継続の両立に努めてまいりました。

同感染症については、5月8日から感染症法上の位置づけが変わり、日常生活や社会経済活動はコロナ前の姿に戻りつつあります。学校生活においても、グループ学習や体験活動、各種学校行事など、多様な教育活動を本来の姿に戻してまいります。一方で、この3年間に進展した1人1台端末の活用やオンラインによる学習等は、時代の求める取組として、更なる推進を図ってまいります。皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、学校におけるマスクの着脱については、個人の判断を十分に尊重し、子どもたちが不利益を被ることがないよう適切な指導をお願いしているところです。また、学校生活に不安を抱く子供たちや保護者の皆様からの問い合わせに対応するため、県教育委員会保健体育課内に電話相談窓口を設置しておりますので、ご活用ください。



【学力向上】

予測困難と言われる時代に、子供たちが将来社会で生き抜く力を身につけるためには、各教科で学んだことを生かして、未知の状況でも対応できる「思考力、判断力、表現力等」を養う必要があります。県では、これからの社会で求められる「考える力」を教科等横断的な視点で確認する、本県独自のテスト「ちばっ子学びの未来デザインシート」を実施しています。今年度からは、千葉市を除く県内全ての小学3年生から中学2年生までを対象に、1人1台端末を活用して実施します。このテストの結果をフィードバックすることで、子供たちは自らの学びを振り返り、学ぶ意欲の向上を図るとともに、市町村や学校に対しては、自らの結果を分析し、授業改善に活用できるよう指導助言を行ってまいります。

また、専門的な教科指導の充実や質の高い授業づくりを行うため、本県独自に小学校低中学年に配置している算数や理科などの専科非常勤講師の拡充を図りました。苦手意識やつまづきを無くす教育を早い段階から行い、高学年に進んでからの学力の維持・向上につなげていきます。

さらに県立高校においては、ICTを効果的に活用した授業の展開を図るため、モデル校を巡回して授業改善の提案等を行う専門人材（学校DX推進パートナー）を配置します。授業改善を通して、DX人材の育成、ICT指導力向上、魅力ある学校づくりを目指していきます。

【部活動の地域移行に向けた環境整備】

県では、少子化の中でも、将来にわたり本県の中学生がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するとともに、教員の負担軽減を図るため、「地域全体で子どもたちを育てる学校部活動及び地域クラブ活動の在り方に関するガイドライン」を昨年度末に策定しました。このガイドラインに沿って、令和5年度から、中学校の休日部活動を段階的に地域へ移行してまいります。各教育事務所に総括コーディネーターを配置し、市町村における体制整備等を支援するとともに、指導に協力いただける方に名簿登録を促し、人材確保を支援する「人材バンク」を構築するなど、円滑な地域移行を支えてまいります。従来から指導員として活躍されている方はもちろん、スポーツクラブのインストラクターやアスリートの方々のお力をお借りしたいと考えています。

【系統的なキャリア教育の推進】

産業構造や雇用情勢が変化する中で、子どもたちが夢や目標を持ち、地域や世界で活躍できるように、発達段階に応じた系統的なキャリア教育を推進しています。今年度は、更なる効果的な取組を検討するための材料として、中高生等を対象としてキャリア意識に関する実態調査を行います。また、企業経営、科学技術、スポーツ等の様々な分野で活躍する著名人による高校生対象の講演会や専門高校の生徒や教員による小中学生向けの体験授業などに取り組んでいきます。

県教育委員会ウェブサイト

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

【お問い合わせ先】

千葉県教育庁企画管理部 教育政策課
電話：043-223-4177

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
教育長新年度挨拶	1、2
インデックス&ミニ・トピックス	3
千葉県学校教育 DX の実現に向けて ～千葉県学校教育情報化推進計画～	4
今後の新型コロナへの対応	5
千葉県生涯学習情報提供システム 「ちばりすネット」で みんなの学びを応援します！	6
令和5年度船橋豊富高校に 「福祉コース」を設置しました！	7
県内学校ミニ・ニュース (袖ヶ浦市立奈良輪小学校)	8
イベント情報	別冊

県立八千代西高等学校が愛国学園大学
と高大連携協定を締結しました。
(令和5年3月16日)

県立八千代西高等学校は、高大連携による相互の教育充実を図るため、愛国学園大学との高大連携協定締結調印式を行いました。

今後は、相互の交流・連携事業をととして、高校生が大学の専門的な教育や研究に触れ、学習意欲を高め、主体的に学習に取り組む態度を育成します。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2022/230316.html>

県教委 NEWS



各学校のウェブページから
「県教委ニュース」へのリンクを
お願いしています。バナーもご活用
ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

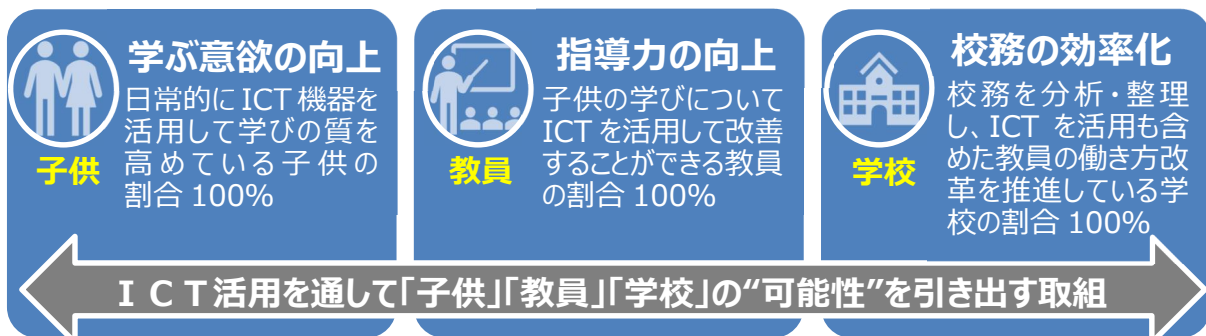
[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。\(ここをクリック\)](#)

千葉県学校教育 DX の実現に向けて ～千葉県学校教育情報化推進計画～

GIGA スクール構想の推進により、全国の学校で義務教育段階における1人1台端末の環境が概ね整備されるなど、学校教育の情報化が飛躍的に進んでいるところです。

このような状況を踏まえ、県教育委員会が今後5年間に達成すべき教育 DX の実現に向けた施策を明らかにし、県全体として学校教育の情報化を総合的かつ計画的に推進していくために、千葉県学校教育情報化推進計画を作成しました。ICT の活用を通して、千葉の「子供」「教員」「学校」の可能性を引き出すことを目指します。

○目指す姿



○主な取組

ICTを活用した児童生徒の資質・能力の育成

- ・ 県立高校20校に「**情報I**」の**デジタル教材**を導入。
- ・ 課題解決をテーマとする高校生対象のマイクラフトを活用した「**プログラミングコンクール**」の実施。
- ・ 県立高校でのオンラインを活用した複数校指導、通信制高校でのICTを活用した学習指導を検討。

教職員のICT活用指導力の向上と人材の確保

- ・ **連携協定 (Microsoft 等) の活用**や、民間企業、大学等の外部人材の活用による実践的研修の実施。好事例の共有と地域間格差解消のためのICT教育担当者連絡協議会の実施。
- ・ 県立高校8校に、ICTを効果的に活用した授業改善の助言等を行う**学校DX推進パートナー**を配置。

ICT推進体制の整備と校務の改善

- ・ **クラウドを活用**した「学校における働き方改革」の取組の工夫と効果的な活用事例の周知徹底。
- ・ 学習履歴などの様々な**教育データを可視化**し、教育の質の向上及び個別支援につなげる手法を検討。

ICTを活用するための環境の整備

- ・ 県立学校におけるBYOD等による1人1台端末環境の整備。

詳細は、以下のURLに掲載しています。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/giga/giga.html>



お問い合わせ先

教育振興部学習指導課 ICT教育推進室

TEL 043 (223) 4184

今後の新型コロナへの対応

国が、新型コロナの感染症法上の位置付けを、5月8日から5類感染症にするとともに、4月1日以降の新学期におけるマスクの着用の考え方について、「学校教育活動の実施に当たっては、マスクの着用を求めないことを基本とする」等としたことに伴い、学校における感染症対策ガイドラインを改訂しました。（一部抜粋）

*マスクの着脱を強いることがあってはいませんが、マスク着用を推奨する場面があります。

～ 基本的な感染対策を継続しましょう ～

- ◇教室の窓側と廊下側など、2方向の窓（やドア）を同時に開けて行き、常時換気に努める。
- ◇授業等における具体的な活動場面や使用する施設の状況等を踏まえた上で、児童生徒等の間隔を可能な限りとり、座席間についても触れ合わない程度の距離を確保する。
- ◇手洗いや咳エチケットに努める。

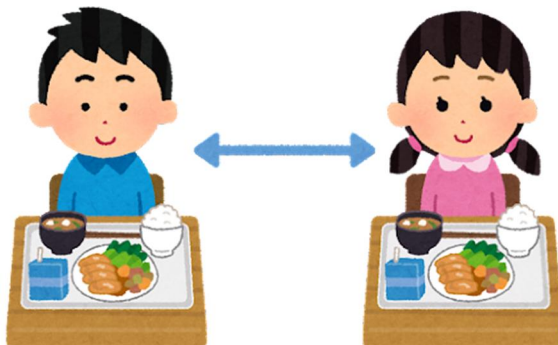
～ 感染のリスクが比較的高い学習活動を確認しましょう ～

- ① 児童生徒が対面形式となるグループワーク
- ② 一斉に大きな声で話す活動
- ③ 児童生徒がグループで行う実験や観察
- ④ 児童生徒が行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の演奏
- ⑤ 児童生徒が行う共同制作等の表現や鑑賞の活動
- ⑥ 児童生徒がグループで行う調理実習
- ⑦ 組み合ったり接触したりする運動

～ 飲食する場面では、以下の感染症対策をお願いします ～

- ◇食事の前後の手洗いや咳エチケットを徹底する。
- ◇適切な換気を行うとともに、大声での会話は控えること。
- ◇換気は、教室やランチルームにおける二酸化炭素濃度1,000ppm以下を目安として行う。
- ◇机を向かい合わせにする場合は、対面の児童生徒等の間に一定の距離を確保すること。
⇒ 以上の環境で会話を行う場合、濃厚接触者（感染リスクの高い者）には該当しない。

※飲食する場面では、黙食を行う必要はないが、黙食を希望する人には適切に配慮する。



この件についてのお問い合わせ先
教育振興部保健体育課
電話043-223-4092

★★★「ちばりすネット」でみんなの学びを応援します！★★★

千葉県生涯学習情報提供システム

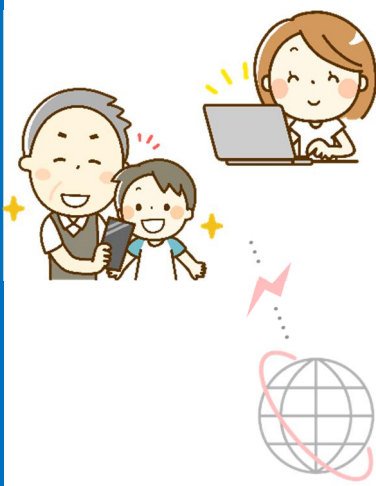
「ちばりすネット」で みんなの学びを応援します！

千葉県が運営する、県内の講座・イベント情報が丸ごと検索できる生涯学習のポータルサイトです。地域や日にち、ジャンルなどで絞り込み検索して、目的に合った情報を得ることができます。

講座・イベント情報の他にも、団体サークルを探したり、講師やボランティアなどを探したりすることもできます。

スマートフォン、パソコンから簡単に利用できます。下記QRコードおよびURLからアクセスをお願いします。

ちばりすネット URL <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/clis-net/>



ちばりすネット

掲載情報を募集しています！
パソコン上で簡単に入力が可能で、
情報の追加や修正も簡単です。



お問い合わせ先: さわやかちば県民プラザ
電話 04-7140-8611

★★★令和5年度船橋豊富高校に「福祉コース」を設置しました!★★★

令和5年度 船橋豊富高校に「福祉コース」を設置しました!

令和5年度に設置する船橋豊富高校「福祉コース」では、福祉に関する専門的な知識に加え、介護従事者としての心構えや配慮、マナーを学習します。また、コース選択者全員が、卒業と同時に「介護職員初任者研修修了者」の資格を取得するなど、将来、福祉分野で活躍できる人材を育成していきます。



介護従事者としての心構えや配慮、マナーを学習し、
将来福祉分野で活躍できる人材を育成します



進路を実現する3つのコース

1年次では基礎学力の徹底を目指します。2年次からは福祉コースの他に2つのコースを選択でき、1人1人の進路希望に応じてきめ細やかな指導を行います。



高度な情報活用能力を身につけることができ、情報社会の中で活躍できる人材を育成します。表計算検定やワープロ検定の取得にも挑戦できます。



福祉に関する専門的な知識を学び、これからの地域福祉に貢献できる人材を育成します。卒業と同時に資格取得を目指します。



多様な選択科目で大学・短大・専門学校への進学や一般企業への就職などさまざまな進路希望に対応したコースです。

生徒が **いそいそ** 将来のために学べる場

千葉県立船橋豊富高等学校

お問い合わせ先 企画管理部教育政策課 電話043(223)4026

県内学校ミニ・ニュース (袖ヶ浦市立奈良輪小学校)

本校は昭和58年に開校し、今年度で創立40周年を迎える全校児童691名、27学級の学校です。伝統的に読書教育に力を入れてきました。また令和3年・4年度には、袖ヶ浦市教育委員会よりICT推進校指定を受け、校内研修では「かかわり合いを通して、ともに学び合う児童の育成～学校生活における効果的なICT活用法～」をテーマに取り組んでいます。そこで、本校の読書教育とICT教育を紹介します。

読書教育

(1)ならわタイム（朝読書の時間）の実施

毎朝8:05～8:15は自由読書の時間です。今年度は、図書委員会が低学年へ読み聞かせも行いました。



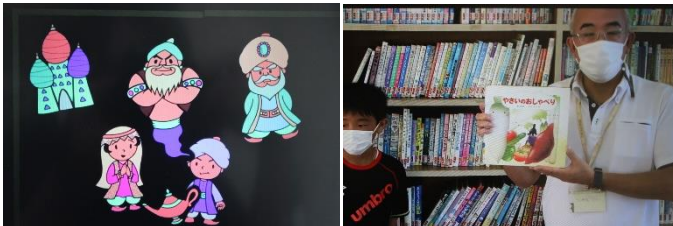
(2)図書室の時間を1週間に1回確保

1～6年全学級に、図書室の時間が週1回あります。本の貸出や読み聞かせの他、学校司書と連携して、調べ学習や教科学習等の教科横断的な学習も行っています。



(3)図書委員会による「読書集会」の開催

毎年「読書集会」を行っています。お勧めの図書紹介や「魔法のランプ」のパネルシアターを行いました。



(4)2ヶ月に1回、親子読書週間の実施

同じ空間で親子読書を楽しんだり、家族への読み聞かせに挑戦したりする時間です。本好きな子を育てると共に親子の大切な時間にしてほしいと思っています。

本が大好きになった子供たち、一人1台のタブレットをすぐに文房具のように使えるようになった子供たちと一緒に、これからも生涯に役立つ教育を進め、深めていきたいと思っています。

ICT教育

(1)ICT公開授業の実施

昨年度の研究成果を市の小中学校に還元するため、6月に本校のICTリーダーが授業公開をしました。昨年度の実践集も配布しました。



4年道徳の授業

6年道徳の授業

(2)一人1実践の研究授業の実施

全担任が1実践の研究授業を行いました。教科を絞らなかつたため、効果的な教科や単元を見出すことができました。teamsやミライシード、パワーポイント等を活用することにより、児童の表現方法が増え、かかわりが深まったことが大きな成果です。

(3)ハイブリッド集会

全校集会・児童集会等を会場とオンラインとで行いました。様々な工夫により教育活動の可能性を広げることができました。



(4)学校生活におけるICTの活用

Teamsによる欠席連絡システムやデジタル健康観察、formsによる学校評価等のアンケート集計、各種便りのホームページ掲載、長期欠席者へのオンライン授業、放課後オンライン授業を行っています。



さわやかちば県民プラザ・県立図書館・県立青少年施設では、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ利用時間、イベント内容などの変更をすることがあります。お出掛けの際は、各施設のホームページなどでご確認ください。

▼さわやかちば県民プラザ

[〒277-0882 柏市柏の葉 4-3-1] 電話 04-7140-8600 <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/>

◆高校生のためのボランティア体験講座

高校生を対象としたボランティアの基礎を学ぶことができる講座です。講義と体験を通して、ボランティアに関する知識や理解を深め、今後のボランティア活動に取り組むきっかけをつくる事ができます。

誰かの役に立ちたい、よりよい社会をつくるための一員になりたい、活動を通して自分の殻を打ち破りたいと思っている高校生は、参加してみましょう。

県内5会場を予定していて、ご自宅から通いやすい会場を選ぶことができます。

日時 6月10日（土）からスタート

10時～16時（各回ごとに時間は前後することがあります）

	第1回	第2回	第3回
【柏会場】	6月18日（日）	7月23日（日）	9月17日（日）
【君津会場】	6月17日（土）	6月18日（日）	9月10日（日）
【香取会場】	6月24日（土）	6月25日（日）	9月24日（日）
【東金会場】	6月11日（日）	6月25日（日）	9月10日（日）
【鴨川会場】	6月10日（土）	7月 1日（土）	9月10日（日）

場所 第1回から3回までは、選んだ同じ会場を受講します。

	会場名	住所
【柏会場】	さわやかちば県民プラザ	千葉県柏市柏の葉 4-3-1
【君津会場】	県立君津亀山青少年自然の家	千葉県君津市笹字片倉 1661-1
【香取会場】	県立水郷小見川青少年自然の家	千葉県香取市小見川 5249-1
【東金会場】	県立東金青少年自然の家	千葉県東金市松之郷 270
【鴨川会場】	県立鴨川青少年自然の家	千葉県鴨川市太海 122-1

参加費 保険料・体験費用など（会場によって異なります）

NO.2

対 象 千葉県内に在住、または県外在住だが千葉県内に通学している高校生

定 員 【柏会場】50名 【柏会場以外】30名

申込方法 各高等学校の担当の教職員が受講生をとりまとめ、さわやかちば県民プラザホームページ申込フォームより申込みをしてください。

申込締切 令和5年5月17日（水）（予定）

▼県立中央図書館

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116 <https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

○定期開催するもの（参加費：無料）

◆おはなし会

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。

保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける5歳から小学生のお子さんが参加できます。

日 時：毎週土曜日 午後2時から午後2時30分まで

定 員：3人程度（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

◆親子で楽しむえほんの会

3、4歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。

親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日 時：毎月第2・4土曜日 午前10時30分から午前11時00分まで

※この時間帯以外でも、当日の児童資料室開室時間中に親子の方から希望があれば、可能な限り「いつでも」えほんの会を行います。どうぞお気軽にご来館ください。

定 員：親子3組（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

▼県立美術館で江口寿史氏の作品を展示します！

県立美術館では、佐倉藩出身で近代洋画の先駆者である浅井忠をはじめとして、近現代以降の千葉県にかかわりのある美術家の作品など、約2,800点の作品を収蔵しています。

今回の「第1期コレクション展」では、収蔵作品の中から「名品1ー懐かしい景色ー」、「人が作り出した生き物」、「絵葉書の時代1」の3つのテーマに沿って選んだ名品の数々を展示します。

4月27日（木）からは、漫画家・イラストレーターの江口寿史氏から寄贈していただいた作品も展示します。この作品は、県立美術館の企画展「江口寿史イラストレーション展 彼女」のイベントで制作した作品です。



江口寿史作「手をつなごう」（180cm×180cm）



ミレー「垣根に沿って草を食む羊」
1860年頃



大島如雲「猩猩(しょうじょう)」
(酒を好む中国の想像上の生き物)



浅井忠宛絵葉書
田中半七差出



浅井忠宛絵葉書
大下藤次郎差出

会 期：5月28日（日）まで

開 館：午前9時～午後4時30分（入場は午後4時まで）

入館料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65歳以上、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1人無料

休館日：月曜日

会場・問い合わせ：千葉県立美術館（千葉市中央区中央港1-10-1）

電話 043-242-8311

千葉県立美術館

検索



体育関連施設の注目イベント情報

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日 時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）

◆料 金：無料

◆申 込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日までで、先着順に申し込みます。

例 6月10日に使いたい場合 ⇒ 4月1日～当日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は次の開場日が受付開始日となります。

◆利用内容等について

- ・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
- ・順路に沿って走る（時計と逆周り）。逆走は禁止です。
- ・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
- ・陸上用具の貸出しはできません。

多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は約2千㎡。広場は約8千㎡の計約1万㎡の高麗芝があり、グラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日 時：通年利用可

◆料 金：無料

◆申 込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日の3日前まで、先着順に申し込みます。

例 6月10日に使いたい場合 ⇒ 4月1日～6月7日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は次の開場日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。

※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。

ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。

スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。

運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません。）

陸上用具の貸出しはできません。